

神奈川大学産学連携事業「本の架け橋プロジェクト」様

この度は「世界の笑顔のために」のプログラムで紙芝居をお送りいただき有難うございました。

ここはアフリカ大陸にある赤道直下の国ガボンの首都リーブルビルです。ここガボンの公立小学校には図書室は皆無で、子どもたちがお話を楽しむ機会も殆どありません。そこで紙芝居ならクラスのみんなと一緒に物語の世界を楽しむのではないかと思い紙芝居を申請した次第です。

送っていただいた紙芝居をフランス語に翻訳して現地の先生に読んでもらったところ、子どもたちは勿論のこと先生も大興奮、会話文では声の調子も変えて芝居っ気たっぷりでした。子どもたちも初めて触れるお話の世界に夢中になっていました。まだ、全部翻訳が完成していませんが、順次完成させて子どもたちに紹介して行きたいと思っています。

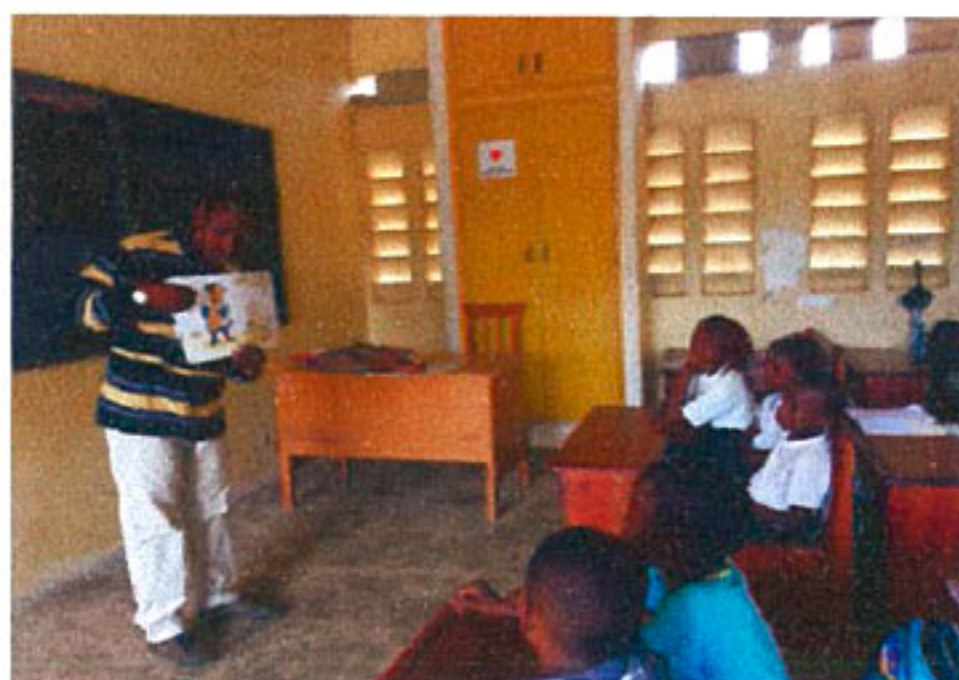
本当に有難うございました。

ガボン国リーブルビル市シャルボナージュ小学校
JICA シニアボランティア

Je vous remercie beaucoup d'avoir mis à ma disposition vos théâtres des papiers
Qui ont émerveillé les élèves avec lesquels j'ai travaillé.

Le directeur du Ecole Charbonages

Wilfrid Langa Lendjélé



神奈川大学産学連携事業「本の架け橋プロジェクト」 御中

いつも本事業に対するご理解とご協力をいただきありがとうございます。

またこの度は、ガボン派遣の [REDACTED] シニア海外ボランティアへ紙芝居をご提供いただきありがとうございます。 [REDACTED] シニアボランティアからのお礼状にも書かれているようにガボンでは読み聞かせの授業がほとんど実施されていない現状があります。

でも学校で、子どもたちは楽しく遊び、学ぶ機会を心待ちにしております。また今回ご提供いただいた紙芝居を通して、子どもたちは楽しく学ぶ経験を得て、また日本の文化を知る機会となりました。このような機会を与えていただいたことに併せて感謝いたします。

ガボンでは、教員のストライキや、3か月以上にわたる長期夏期休暇があり、 [REDACTED] ボランティアもなかなか思うように活動ができず、紙芝居が届いてから、なかなか子どもたちに紹介する機会がなく、お礼状の送付が遅れてしまったことを心よりお詫び申し上げます。

今後とも本事業に対するご理解とご支援の程よろしく願いいたします。

JICA ガボン支所 企画調査員（ボランティア事業） [REDACTED]

活動先であるリーブルビル市シャルボナージュ小学校 校長からのお礼文章（訳）

「この度は、我が校の児童に対して紙芝居の提供をいただきありがとうございました。日本の物語に触れる機会を得て、児童たちは目を輝かせておりました。」

シャルボナージュ小学校 校長 [REDACTED]